

シネマズライフ

2012年10月5日発行 第25号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

貴樹 諒音(たかぎ りおん)

☆ ネットでも読めるミニコミ誌です！主に映画の紹介とコラムです。よろしかったら、コメントでのご感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願ひします！ m(L)_m 貴樹 諒音

映画の風景 日本の風景

※ 大阪・新開発地区付近 ※

映画の舞台は、発展途上にあるアメリカ。ケネディが大統領になり、人工衛星が飛ぶ時代。一方、人種差別も激しく、ブルートリコ・黒人・下層白人などの対立も激しかった。

映画はそういう時代の若者の焦りも背景に描いている。今の日本も若者には仕事もなく、《貧しい》と言われる人々が増えている。映画ではその情熱を若者通しぶつけ合ったが、日本ではその情熱はない。

どうしたら、若者達に熱い日々が戻ってくるのか？まだ、誰にもわからない。



大阪の新しい街の情熱はまだ、若者達には伝わっていない。

昔、「ウエスト・サイド物語」という映画があった。こんな映画だ……。ニューヨーク、ウエスト・サイド。そこでは、ジエット団(白人系)とシャーク団(ワイルド系)の二つのグループが対立していた。

ある日、ダンスパーティーでも争いを始めていたジエット団とシャーク団の中で、一目惚れした男女がいた。トニーとマリア……。トニーはジエット団のボス・リフの親友。マリアは、シャーク団のボス・ベルナルドの妹だ。しかし、そんな事を知るすべもなく、二つのグループの対立が激化。ついに、ベルナルドがリフを刺し殺してしまふ事件が起こる……。

『ウエスト・サイド物語』1961年 アメリカ 製作・監督：ロバート・ワイズ 監督：ジェローム・ロビンズ 出演：ナタリー・ウッドリタ・モレノ

ブロードウェイミュージカルの映画化だが、主役級の4人の内3人は歌替え。ナタリー・ウッドは自分の声が映画に使われると思っていて、歌替えと聞き激怒したという。

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！



『トレマーズ』

ムービープラス

1990年 アメリカ

監督・原作：ロン・アンダーウッド

原作・脚本：S・S・ウィルソン プレント・マドック

出演：ケヴィン・ベーコン フレッド・ウォードフィン・カーター

マイケル・グロスリバ・マッケンタイア

10月6日(土) 深夜 24:45 ⇒ 10月7日(日) 00:45

10月11日(木) 05:15 10月17日(水) 19:00

10月17日(水) 深夜 27:15 ⇒ 10月18日(木) 03:15

ネバダ州の小さな町。便利屋を営むヴァルとアールは、地震学を研究している学生・ロンダ出会う。ロンダが言うには、ここ数日この地方で異常な震動が起こっているという。実は数日前から、町の人達が不審な死に方をしていた。やがて、その震動の原因が不思議な生き物が町の地下を移動しているからだという事が判明。電話線は切られ、道路も不通に。普通の車に乗っていてもひっくり返されるので町の人達は、地下を動く生き物が襲う事のできないトレーラーで逃げるが…。

モンスター映画でありながら、どこかのどこかな雰囲気漂うほのほのホラー。

正体を現した生き物を、無数の銃で延々とぶっ放すガンマニア夫婦の破天荒ぶりが痛快である。

“トレマーズ=Tremors”の意味は“震動”。この映画で“震動”を十分楽しんでください。

『バリー・リンドン』

WOWOWシネマ

1975年 アメリカ・イギリス

製作・脚本・監督：スタンリー・キューブリック

原作 ウィリアム・メイクピース・サッカレー

出演：ライオン・オニール マリサ・ベレンソン

パトリック・マギー ハーディ・クリューガー

10月12日(金) 07:00

18世紀のヨーロッパ。レドモンド・バリーはアイルランドの農家の生まれ。女の事で決闘騒ぎを起こし村を追い出され軍隊に入る。やがて、キャンブラーのシュパリエ・ド・バリバリと知り合いヨーロッパ中を放浪。各国の社交界で詐欺を働き豪華な生活を送るが、不安定な放浪生活は変わらない。そんな中、バリーはイングランドの社交界で、病弱なチャールズ・リンドン卿の若い妻レディー・リンドンと出会い、リンドン卿が亡くなった後、レディー・リンドンと結婚する。こうして、バリーは、レディー・リンドンの“夫”という“地位”を手にしたが“貴族”になった訳でなかった…。

決して手に入らない願望を抱いた男の人生の顛末を、スタンリー・キューブリックが壮大に描く。凝り性の監督らしく、映像にもこだわり、ロウソクの光だけで撮影する為当時最高級のレンズを改造させて撮影した事でも有名。

※ 貴樹 諒音 ※ cinemaz-life@movie.nifty.jp ※ 告知ブログ ※ <http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/>

発行予定は第一・三金曜日 m(L)_m

次回発行は2012年10月19日です。∞

☆ 最近のこれはお見事！は、見事な映画の題名の紹介しませんが、反して、【最近のこれはまずいぞ！】は、これは、まずいぞ！と思う映画の題名を紹介します。

【最近のこれはお見事!】『鍵泥棒のメソッド』

2009年 アメリカ 南アフリカ ニュージラント
監督・脚本：ニール・ブロムカンプ
脚本：テリー・ワッチェル

「第9地区」

出演：シャルト・コブリー
デヴィッド・ジエームズ

南アフリカ共和国のヨハネスブルク。28年前突然、巨大なUFOが空に現れ、そのまま微動だにしない。そこで捜査隊がUFO内を捜査したところ、大量の瀕死の宇宙人達がいた。捜査隊は、UFOの浮かぶ下の土地を「第9地区」として、宇宙人達の居住区とした。しかし、彼らは独特の文化を持ち、地区をうろつくだけ、時には人間の住む街にまで、遠征して、人間達を困らせてきた。



実際に戦争界には「軍事企業」が暗躍しているという。この映画での「軍事企業」の（金儲けの）（金儲け）

そして、現代。軍事企業会社MMUに、宇宙人達の管理に委託されており、度々人間達を困らせていた彼らを今度は軍備を駆逐し管理する「第10地区」に移住させる事になった。その計画を任されたのは、MMUの幹部の娘婿・ウィカス。計画が成

功すれば彼は出世間違いなした。早速、武器を片手に計画を実行するが、なかなかうまく進まない。焦るウィカスは、自ら宇宙人達を説得しようとするが、彼らの抵抗は激しい。ところが、ある小屋でウィカスは、不思議な液体に触れてしまう。その時からウィカスの体が変化し始める…。

でも、宇宙的には人間が一番アホだったんだじゃないかって思ってしまう映画でもあります。

次々と男二人に降りかかる災難と幸運を描く。『メソッド』とは、物事のやり方・方法だが、意味は一目ではわからない。先を見通せないストーリーにこの題名はぴつたりですね。

【最近のこれはずいぞ!】『そして友よ、静かに死ね』

76年に『友よ静かに死ね』という往年の二枚目スター、アラン・ドロンが主演した、そのままにしたいだけマシか(笑)。しかし、昔からの映画ファンとしては手抜き感満載だな。その

コラム 「責任」を取る事。

もし、校長・副校長・教頭・教師が何か事件を起こせば誰が責任を取るのか? 橋下市長の話によると、選ぶのは教育委員会事務局がするそうで、市長は一切関係できず、審査員の発表もなし。せめて「ロリコン」じゃないか検査するとか新しい制度なんだからそういう事もしてほしいと思ったりする。

市長は責任がもてないのはいかたないとして、言い出しっぺが何も責任を負わないってのも制度の不備なような気がするが…。それにしても、今の制度とどう変わるのか、校長の責任が重くなった分責任は校長が取るって事? 公募だし「では、止めます」で終りにならない? いや、そうではなくて、高収入の校長だから今まで以上に教師にも目を配り、生徒にも目を配り、親の対応もやり、対外的な対応もするって事? でも、こういう事って校長が収入があるなしって関係あるんだろうか? それで「隠蔽」はなくなる? 高収入の分、4年だけでもなんとか隠そうって事にならないだろうか。また、12年6月29日大阪市の組織図では「高度の責任・判断」は校長がする事になってるが、どこまでが「高度の責任・判断」なのか? 教頭はどこまで校長に話をすればいいのか? 校長の公募は終わったのに、(市の教育サイトを探したんですが、)そこはまだ、マネジメント設定できていないようですね。

☆ 今年、我が家では水道からトイレ・ファンヒーターまで壊れる物は壊れまくってました。ついに! 先日私のメガネが真ん中に壊れてしまいました。トホホ:(右写真上)。目の調子が悪く、目医者にいったら、あっさり「異常なし、老眼やねメガネ買ったら?」って言われたんですがメガネも高額商品。ぐずぐずしていたらこの始末。しかたなく、真ん中をテープで止めてメガネ屋へ、普通用と老眼用のメガネを買うハメになりました。(苦笑)。



※編集後記※



サウダーパートの右往左往は普通の出来事です。しかし、今年はまだ10月。これからは何か一発ありそう。次は使って10年以上の洗濯機かな? 皆さまもくれぐれもご注意ください。

シネマズライフ－cinemaz-life－2 5 号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《WOWOW シネマ》

『バリー・リンドン』

《ムービープラス》

『トレマーズ』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)_m ダウンロードで鑑賞できます。 m(_)_m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸です。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

運営会社：株式会社paperboy&co.